

令和3年度・令和4年度 開講予定の講義科目

履修計画を立てるための参考として、令和3年度及び令和4年度開講予定の科目一覧を示しておきます。

履修計画策定にあたっては、特に「履修前提科目」に注意しましょう。多くの講義科目では「履修前提科目」が設定されており、それを修得した後でのみ各講義科目を履修できるようになっています。「履修前提科目」を計画的に修得しておかないと、その後、思ったように講義科目を履修できず、単位不足のために卒業できなくなってしまうかもしれません。以下の開講予定講義科目一覧を参考にして、卒業までのことを見据えながら効果的・効率的な履修計画を立ててください。

- *一覧表は経済学部専門科目としての一般の講義科目のみを示しています。法経連携教育プログラム、ESD、IFEEK、EUエキスパート人材養成プログラム等の特別プログラムに関連する科目、全学共通授業科目、他学部開講科目等については記載してありません。
- *予期せぬ事由によって、一覧表記載の講義科目が開講されなくなることがあります。また、記載のない講義科目が追加されることもあります。
- *履修前提科目や必修科目については適用される入学年度（学年）に注意してください。
- *令和4年度の各授業科目の開講時期は未定です。

	令和3年度		令和4年度	
必修科目	初級経済学 経済史 中級ミクロ経済学 経済数学	経済学のフロンティア 統計学 中級マクロ経済学 経済倫理と思想	初級経済学 経済史 中級ミクロ経済学 経済数学	経済学のフロンティア 統計学 中級マクロ経済学 経済倫理と思想
通常の講義科目	経済政策基礎論 公共経済学 日本経済論	金融論 国際経済学	経済政策基礎論 公共経済学 日本経済論	金融論 国際経済学
	ゲーム理論 計量経済学 現代技術論 国際貿易論 国際マクロ経済学 マイクロデータ分析Ⅰ マイクロデータ分析Ⅱ 経済統計学 中近世日本経済史 近現代西洋経済史 環境政策	産業連関論 開発経済学 人口政策 ファイナンス 社会政策 財政学 ヨーロッパ経済論 アジア経済論 中国経済論 アメリカ経済論 労働経済学 経済政策原理 マクロ経済学の潮流	ゲーム理論 計量経済学 現代技術論 国際貿易論 国際マクロ経済学 マイクロデータ分析Ⅰ マイクロデータ分析Ⅱ 経済統計学 国際金融論 食料経済論 地域創生論	財政学 産業組織論 経済体制論 近現代日本経済史 中近世西洋経済史 国際経済政策 開発経済学 アジア経済論 中国経済論 ヨーロッパ経済論
	上級ミクロ経済学ⅠA 上級ミクロ経済学ⅠB 上級マクロ経済学ⅠA 上級マクロ経済学ⅠB 上級計量経済学A 上級計量経済学B 上級産業連関分析 上級国際マクロ経済学 上級経済数学 上級ファイナンス	上級農業政策 上級産業組織論 上級欧州統合史 上級ラテンアメリカ経済論 上級日本金融史 上級ミクロ経済学Ⅱ Advanced Comparative Economic History Advanced Environmental Economics Advanced Monetary Economics Advanced Public Finance	上級ミクロ経済学ⅠA 上級ミクロ経済学ⅠB 上級マクロ経済学ⅠA 上級マクロ経済学ⅠB 上級計量経済学A 上級計量経済学B	
	Intermediate Microeconomics Intermediate Macroeconomics Introduction to Mathematics for Economics Global Development Capstone（予定）		Intermediate Microeconomics Intermediate Macroeconomics Environmental Economics	
外部講師による授業科目	アカウンティング講座 経営戦略シミュレーション アセットマネジメントの理論と実務 金融・財政および関西経済の現状 総合商社のグローバル戦略 現代商品市場論 ビジネス会計入門：キャリア入門講義 グローバル環境におけるリーダーシップ～総合商社の観点から～ FinTech×デザインシンキング データサイエンス入門 関税政策と税関行政 キャリア形成と労働法制度	※おおむね令和3年度と同様の講義が予定されていますが未確定です。		

令和3年3月16日

経済学部教務係